

令和3年度版

しまね環境アドバイザー制度

ご利用のしおり

「環境」って知っているようで知らないことが多いと思いませんか？環境のプロがアドバイスします！



わたしたちが環境アドバイザーです!

環境アドバイザーの
プロフィールの見方

地域

○分野別アイコン
(下記参照)

○一般向け講演内容

○児童生徒向け講演内容

○所属・役職

**分野共通
SDGsの目標**

地球環境

○キーワード
地球温暖化・大気汚染・化学物質・気象

地域環境

○キーワード
自然環境・水環境・生物多様性

生活環境

○キーワード
循環型社会・ごみ・リサイクル・省資源

エネルギー

○キーワード
再生可能エネルギー・省エネ

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

益田

つねくに ふみえ
常國 文江

○身体にも心にも素敵なエコ生活
○もったいない衣類の話
○「世界は今…」
○エコな物作り講座

○NPO法人コアッチ 理事長
○環境省 環境カウンセラー(市民部門)
○環境省 うちエコ診断士
○環境教育インストラクター
○木育インストラクター
○鳥獣 森林インストラクター

○3R・循環型社会って何?
○体験活動を生かした環境学習
○目指せ!食・自然・生活 グリーンコンシューマー
○森や木の勉強会
○再生可能エネルギー教室

松江

のぞき けん
野崎 研

○地球温暖化の影響と、家庭の省エネ
○みみずコンポストで、生ごみを堆肥にリサイクル

○エコサボしまね(島根県地球温暖化防止活動推進センター) 企画幹

○温暖化防止、みんなで地球を守るには

出雲

あずきざわ ひとし
小豆澤 斉

○農業の歴史と日本の行事など
○農業の雑学
○地球温暖化と農業とのかかわり
○世界の農業

○美味い果物の食べ方と見分け方
○果物・野菜の面白い見方
○食育に関する事

○株式会社 代表取締役

松江

おさき としや
尾崎 俊也

○廃棄物の適正処理、リサイクルについて
○事業所を対象にした廃棄物処理法の解説や優良処理業者の選定方法等について

○家庭から出るゴミがどのように処理されるのか
○ごみと環境問題

○アースサポート株式会社 代表取締役 社長

松江

くわばら ひろみち
桑原 弘道

○妻伊川水系の自然環境とそこにすむ生き物
○人々の暮らしと水辺の環境
○身近な河川の水質調査

○水辺にすむ生き物を調べてみよう
○ゴミを拾い分別し、それが人や生き物にどんな影響を与えているか調べてみよう
○河川の水のきれいさを調べてみよう

○宍道湖魚類研究会代表
○NPO法人自然と人間環境研究機構理事
○認定NPO法人自然再生センター環境学習担当
○ONACS-J自然観察指導員

松江

とが のぶお
榎 伸夫

○地球温暖化に関する情報提供や取り組みなど
○私たちの暮らしと省エネルギー
○省資源や3Rに関する事

○ごみやリサイクルのお話し
○地球温暖化や省エネルギーのお話し
○自分の未来のために環境を考えよう

○(一社)しまね産業資源循環協会 専務理事

松江

まつもと いちろう
松本 一郎

○SDGsやESDに関わる内容
○地域や学校現場と環境問題の関わり方
○エネルギー環境教育

○地球温暖化の科学的な表層と深層
○宇宙と地球の環境の話
○泥団子や自然の中での遊び(保育の実演)

○島根大学大学院 教育学研究科 教授

松江

いしはら たかこ
石原 孝子

○クイズで考えるエネルギーと地球温暖化
○省エネルギーの現状と家庭での取り組み
○災害が増える?地球温暖化の影響と未来
○クイズ「なるほどエネルギー」「なるほど放射線」

○地球温暖化と省エネルギーを考えよう
○宍道湖エコクルーズと地域環境
○ちょっと昔の生活や環境を考える
○4R(3R)からエコを考える

○松江エネルギー研究会代表
○島根県地球温暖化対策協議会生活部会
○環境省うちエコ診断士
○省エネエキスパート

益田

かねだ みつあき
金田 光明

○「資源有限・再生無限」枯渇する地下水から再利用する地上資源へ
○ゴミの山を宝の山に変える「アルミカンドリーム」

○シニアからジュニアに伝えたい「恩古知新」
○循環型社会を目指して、私たちができること

○(有)金田商店 代表取締役 会長

松江

くわばら まさき
桑原 正樹

○宍道湖の生態系と漁業
○宍道湖や中海の生きもの観察会
○身近な河川での生きもの観察会
○水生生物を用いた水質判定
○川と海のつながり(魚の回遊)について

○宍道湖の生態系と漁業
○宍道湖や中海の生きもの観察会
○身近な河川での生きもの観察会
○水生生物を用いた水質判定

○宍道湖漁業協同組合

松江

とだ けんじ
戸田 顕史

○プラスチックのゴミ問題を考える。なぜ生き物は間違っていたら食べてしまうのか?
○川や湖の指標生物から水質を判定する

○プラスチックのゴミ問題を考える(なぜ生き物は間違っていたら食べてしまうのか?)
○生き物の食べる食べられるを考えよう
○川の生き物から水のきれいさを調べよう
○宍道湖と中海の生き物を調べよう

○公益財団法人島根県環境保健公社 環境調査課 課長補佐
○環境省 環境カウンセラー(市民部門)
○プロジェクト・フィールド(上級指導者)
○プロジェクト・WET(一般指導者)

出雲

もりもと なおのり
森本 直知

○日本の環境公害史、河川・湖沼等の水質問題
○地球温暖化問題
○万葉の歴史を紐解く環境の変遷

○人々の暮らしと環境
○身近な環境問題、温暖化酸性雨など
○日本のエネルギーの変遷

○出雲市環境審議会 会長
○出雲市地球温暖化対策協議会 会長

出雲

いわさき ともひさ
岩崎 知久

○「節約は美德なり」省エネルギーで地球環境を守る
○環境問題を自分の問題として考える

○身近な生きものを通して自然とのつきあい方を考える(ゲンジボタル・モリアオガエル等)
○川の環境調査を通して地域の自然環境を考える

○NPOしまね体験活動支援センター事務局長
○環境省 環境カウンセラー(市民部門)
○島根自然保護協会 運営委員

津和野

かみがたくち ことよ
上潟口 琴代

○エコクッキング講習会実施
○台所からエコライフ
○いなか流エコライフのすすめ

○学校における3Rの学習をとおりて自分たちができることを考えよう
○清流高津川を守るためにぼくたち、私たちができること
○地球温暖化とSDGs

○津和野町教育委員会 会勤務
○省エネ普及指導員
○環境省 環境カウンセラー(市民部門)
○環境省 地球温暖化防止コミュニケーション

雲南

たくわ あつし
多久和 厚

○一個の地球で足る暮らし方について(豊かさは何か)
○地域資源を活用して「小さな循環」を創りだす
○その資源を活用することで六次産業化の取り組み
○山王寺棚田の視察案内

○地域資源「まこも」のお話し
○カマドを使って薪で炊飯体験など様々な自然体験
体験場所は雲南市の「冒険の森てんば」

○里山暮らし研究所・里山笑楽校 代表

浜田

とよた ともよ
豊田 知世

○森林資源と木質バイオマスエネルギー
○地域資源を活用した低炭素型まちづくり
○開発途上国の環境問題と日本の役割

○地域資源をつかったエネルギーの可能性
○世界の環境問題と日本の関わり
○持続可能な開発目標(SDGs)とこれからの地域づくり

○島根県立大学地域政策学部准教授

松江

よしや たかし
葭矢 崇司

○持続可能な地域をつくるには?
○島根の自然を楽しむエコ生活術

○地球ひとつぶんの暮らしをかんがえよう
○「ちきゅうおんだんか!」ってなんだろう?

○エコサボしまね(島根県地球温暖化防止活動推進センター) 環境事業課長/副センター長

浜田

えがわ としまさ
江川 敏雅

○私たちの暮らしと地球温暖化
○儲けにつながる省エネ術
○家庭でできるお得な節電対策

○エネルギーのお話し
○地球にやさしい生活

○江川電気管理事務所 代表

出雲

くさか しんじ
日下 眞二

○家庭からごみのリサイクルと減量

○ごみと自然環境

○しまね産業資源循環協会 理事・支部長
○フツツ商事株式会社 代表取締役

松江

たなか ひでのり
田中 秀典

○生物多様性について(中海・宍道湖の水環境と生物など)
○プロジェクトWETのプログラムを使った水に関する学習会

○いろいろな環境とそこにすむ生き物について学ぼう!調べてみよう!
○ピオトープをつくるお手伝い

○公益財団法人島根県環境保健公社 プロジェクトWET(一般指導者)
○技術士(建設部門 建設環境) ONACS-J自然観察指導員

松江

なかむら みきお
中村 幹雄

○汽水湖の生態系
○ヤマトシジミの生態と漁業
○水辺の教室

○体験学習 宍道湖で遊んで食べる子どもたちの将来のために「水遊び」のできる場と機会をつくりたいと思います。

○南日本シジミ研究所 所長
○水産学博士

この他にも…

松江地方気象台にもご協力いただき、地球温暖化や気候変動のお話をさせていただきます。ご要望があれば、ご相談ください。

しまね環境アドバイザー派遣の流れ

1 問い合わせ まず、右記へお電話でお問い合わせください。 **TEL 0852-22-6743**

2 相談・申込 派遣する日時、場所や実施内容(目的、テーマ等)について担当者がお聞きし、適したアドバイザーをご提案します。内容が決まりましたら、所定の「申請書」を郵送にてお送りください。

3 派遣決定 派遣が決まったら、派遣決定通知書を送付しますので、アドバイザーと直接、電話等で打ち合わせをし、訪問時の対応や詳細について調整をお願いします。

4 講演会などの実施 当日、アドバイザーが出向き講演等を行います。終了後、2週間以内に所定の「実施報告書」をご提出ください。その際には、実施の様子がわかる資料(チラシや写真、アンケート等)も一緒にご提出ください。報告書が提出されましたら、県からアドバイザーに対して謝金および旅費を支払います。
※なお、派遣時に必要な資材、会場使用料等は主催者側でご負担ください。

しまね環境アドバイザーってどんな人？

しまね環境アドバイザーは、環境問題に関する疑問、「?(ハテナ)」に答えていただける専門的な知識や豊富な経験を持った「環境のプロ」の皆さんです。それぞれに専門分野があり、現在22名(气象台含める)の方を登録しています。

どんなときに呼べますか？

県内の学校や子供会、自治会、婦人会、企業等が行う学習会、県内で開催されるイベント等に要請があればアドバイザーが出向きます。
[派遣回数]原則、1団体につき年間1回

しまね環境アドバイザー

検索

お申し込み・お問い合わせ

島根県環境生活部環境政策課 しまね流エコライフ推進グループ

〒690-8501 島根県松江市殿町1番地 E-mail:kankyo@pref.shimane.lg.jp

TEL 0852-22-6743 **FAX 0852-25-3830**